

【2026年度 国際交流委員会 事業計画・自己評価・事業報告】

○目的 「国際都市神戸」を有する兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟するコンソーシアムとして、グローバル人材育成を目指した事業を展開する。

○委員校  
 (全：24校) 委員長校：兵庫県立大学、副委員長校：神戸市外国語大学  
 委員校：明石工業高等専門学校、芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、芸術文化観光専門職大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸女学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、流通科学大学

○中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標/予算等

課題及び期待される効果	取組	達成目標	活動指標	予算(千円)
課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進 1. 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施 ・企画チームにおいて学生が主体的に学ぶことによる行動変容や、大学連携・産官学連携による留学生支援の新たな課題とニーズへの取組促進、地域や企業へ高度外国人材としての留学生の理解促進等の効果が期待される。 ・日本人学生や地域の高校生等の海外機運醸成、留学促進等、グローバル人材の育成が期待される。 ・留学生が地域で活躍することや、外国人への防災教育等の実施を通して、多文化共生社会の地域における拠点となることが期待される。	1. 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②参加者数2500名以上/5年	参加者数 500名以上/年	9,625 (受託事業収入)
課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進 2. 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進 ・各加盟校の強みや特徴を活かした国際交流プログラムを加盟校に開放することで、自学では得ることができない学びの経験とネットワークの構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、人脈が広がることが期待される。 ・加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待される。	2. 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進  ①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②プログラム数10件以上/5年	プログラム数 2件/年	50

【2026年度 国際交流委員会 (⑤取組1)】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施

計画 (4月記載)			自己評価 (12月記載)			報告 (3月記載)					
<p>【日本学生支援機構受託事業】                      &lt;兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業&gt;                      (1)国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成                      ・多国籍企画チーム「Team G-Navi」の活動を実施                      ・ファシリテーションやSNS等の研修                      [各講座10~15名程]</p> <p>(2)高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組                      ①生活の支援                      ア：防災教育の実施                      [年1回以上、30名~100名]                      イ：大阪出入国在留管理局神戸支局による在留資格の相談会の開催                      ウ：生活相談や医療相談機関の案内                      ②外国人留学生を活用した国際理解教育事業                      ア：地域連携プログラム「英語村」                      [年3回以上、各20人~50人]                      イ：大学との連携による共同事業                      [年1回4コマ程度実施、各20名~70名]                      ウ：兵庫国際交流会館との連携による交流研究発表会の参加勧奨、                      国際交流フェスティバルなどの実施                      [各年1回、各20~100名]                      ③外国人留学生のキャリアサポート事業                      日本企業と交流する機会や日本特有の就職活動、企業文化、ビジネスマナーを                      学ぶ機会の提供                      [5回以上開催、各30名~100名]</p> <p>(3)多文化共生社会の実現を推進する事業                      「Nada Global Village(NGV)」の実施                      [年8回以上開催、各20名~300名程度]</p> <p>(4)情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化                      [毎年6回以上開催]</p>											
<p>達成目標に対する実績                      【達成目標】                      ①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 (期間中2回測定)                      ②参加者数2500名以上/5年</p>											
<p>活動指標に対する実績                      【活動指標】参加者数 500名以上/年</p>											
自己評価基準：対到達目標※											
自己評価基準：対継続性※											
事業収支	収入	9,625,000円	支出		収支		支出	収支			
理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)											
※自己評価基準：対到達目標			4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った			※自己評価基準：対継続性			4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき		

【2025年度 国際交流委員会 (⑤取組2)】加盟校の国際交流プログラムと連携促進

計画 (4月記載)			自己評価 (12月記載)			報告 (3月記載)					
<p>(1)学生海外派遣プログラム 神戸常盤大学                      【オーストラリア 看護研修】                      文化的、社会的に全く異なる国を訪問し自らの目で見て体で感じ、帰国後報告会とディスカッションを通して、医療に対する国際感覚を高めることができるプログラム。                      ※単位互換プログラム該当                      ※参加費用は為替レートによって変動する場合あり                      [実施期間]                      2026年8月7日 - 8月19日 13日間 (予定)                      [参加費用]                      45万円程度</p> <p>【ネパール 医療検査コース】                      日本と比較して医療施設や保健施設が整っていないネパールにて、自らの目で見て体で感じ、医療に対する国際感覚を高めることができるプログラム。                      ※単位互換プログラム該当                      ※参加費用は為替レートによって変動する場合あり                      [実施期間]                      2026年9月3日 - 9月11日 9日間 (予定)                      [参加費用]                      35万円程度</p> <p>(2)各加盟校の強み・特徴を活かした国際交流プログラムの加盟校への開放で、以下の効果が期待されるプログラム</p> <p>○自学では得ることができない学びの経験とネットワーク構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、幅が広がることが期待されるプログラム</p> <p>○加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待されるプログラム</p> <p>JUEMUN 日本大学英語模擬国連 開会式 神戸市外国語大学                      教職員に向けた開放プログラム</p>											
<p>達成目標に対する実績                      【達成目標】                      ①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 (期間中2回測定)                      ②プログラム数10件以上/5年</p>											
<p>活動指標に対する実績                      【活動指標】プログラム数 2件/年</p>											
自己評価基準：対到達目標※											
自己評価基準：対継続性※											
事業収支	収入	50,000円	支出		収支		支出	収支			
理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)											
<p>※自己評価基準：対到達目標</p>			<p>4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成                      2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った</p>			<p>※自己評価基準：対継続性</p>			<p>4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い                      2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき</p>		

## 【2026年度 国際交流委員会 事業予算】

(単位：円)

		予算	各プログラム 予算		委員会 予算 予算額
			⑤取組1	⑤取組2	
			兵庫国際交流会館における 国際交流拠点推進事業の実施 (JASSO受託事業)	加盟校の国際交流プログラム との連携促進	
			予算額	予算額	
収入	会費収入	150,000		50,000	100,000
	助成事業収入	0			
	受託事業収入	9,625,000	9,625,000		
	プログラム収入	0			
	雑収入	0			
	戻入金	0			
	計	9,775,000	9,625,000	50,000	100,000
支出	会議費	70,000	50,000		20,000
	旅費交通費	130,000	130,000		
	通信運搬費	282,000	232,000	20,000	30,000
	消耗品費	247,000	237,000	10,000	
	新聞図書費	0			
	印刷製本費	70,000		20,000	50,000
	光熱水料費	0			
	賃借料	370,000	370,000		
	保険料	0			
	謝金	806,000	806,000		
	租税公課	0			
	支払手数料	18,000	18,000		
	諸会費	0			
	委託費	462,000	462,000		
	人件費	7,320,000	7,320,000		
	接待交際費	0			
	支払支援金	0			
	雑費	0			
	計	9,775,000	9,625,000	50,000	100,000

収入-支出	0
-------	---